

広報ろっかしよ Rokkasho



Pick Up Topics

コミュニケーションの大切さ学んだ
中学生がアメリカでホームステイ体験

74人、26団体が受賞
平成24年度教育奨励賞・スポーツ賞授与式



photo 全力で綱を引いた直後の選手たち（青森宝栄工業杯六ヶ所村綱引大会）

2013
Mar
No.336

3



Pick Up Topics 1

平成 24 年度中学生海外体験学習

コミュニケーションの大切さ学んだ

中学生がアメリカでホームステイ体験

『平成24年度六ヶ所村・横浜町中学生海外体験学習』が12月23日から30日の日程で実施され、2年生22人（六ヶ所村18人・横浜町4人）の生徒がアメリカでホームステイや現地中学生との交流会などを行った。

23日、冷たい冬空の下、海外体験学習に参加した生徒たちが保護者や関係者に見送られ、元氣よく六ヶ所村を出発した。

日本を発って約9時間のフライトの後、同日午後5時頃（現地時間）にサンフランシスコへ到着。その後、バスでプレントウツドのホテルへ行き、待っていたホストファミリーと初対面を果たした。少し緊張しながらも、事前研修などで学んだ英語で一生懸命自己紹介をする生徒たちを、ホストファミリーは温かく迎え入れ、それぞれのステイ先へ向かった。

ホームステイ期間はクリスマスホリデーを含む26日までの4泊5日。生徒たちは、それぞれの家庭のクリスマスパーティーに参加してプレゼントをもらい、いつもとは違うクリスマスの雰囲気味わった。

また、ステイ期間中に現地の中学生と昼食を兼ねた交流会が行われた。大きなピザを食べながら、同年代同士で英語の自己紹介ゲームや会話をしたり、一

緒に外で遊んだりして、交流を楽しんだ。

ホームステイ最後の夜、さよならパーティーが開かれた。生徒たちがこの日のために練習してきたダンスを披露すると、会場は大盛り上がり。賑やかに終わったパーティーの最後、生徒が一人ずつホストファミリーへ向け、感謝のメッセージを伝えた。ステイ先で過ごした数日間、英語力も心も成長した生徒たちが伝える感謝の言葉に、ホストファミリーは嬉しそうな表情で耳を傾けていた。

ホームステイ先を出発する朝、生徒たちはホストファミリーとの別れを惜しむようにハグをしたり、「また会いたい」と伝えたりして、ホストファミリーからももらったたくさんの思い出を胸に、笑顔で手を振った。



たちは、迎えに来た保護者に安心した表情を見せていた。

2月2日、体験学習の報告会が中央公民館で行われ、生徒一人一人が保護者や関係者へ海外体験で学んだことを英語でスピーチした。

「ホストファミリーがたくさん話しかけてくれ、自分から進んで英語を話せたことが嬉しかった」「自分から話しかける積極性が大切だと学んだ」「英語が話せなくても、まずは話してみることで通じた」とコミュニケーションをとることの大切さを学んだ生徒たち。日本とアメリカの文化の違いや、慣れない地で英語を使い伝えることの難しさを乗り越え、大きく成長した姿を披露した。



- 1_ステイ先のファミリーとの初対面
- 2・3_さよならパーティーで、ファミリーに思いを伝えた
- 4_ゴールデンゲートブリッジにて
- 5_学校訪問で現地中学生と交流
- 6_報告会では堂々と英語でのスピーチを披露



アメリカは日本と比べて何もかもが大きかった。日本のLサイズはアメリカのSサイズだった。この環境に適応するのは大変だった。

第一中学校 坂本 真琉 Masaru Sakamoto

アメリカに行って英語を話せなくても、まずは積極的に話してみる大切さを学んだ。学んだことをこれからも生かしたい。

第一中学校 人見 黎 Rei Hitomi

海外体験で学んだことは、英語は上手でなくても伝えようとする気持ちがあれば伝わるということ。英語の壁は高かったけど、積極的な気持ちで乗り越えられた。

第二中学校 橋本 瑞希 Mizuki Hashimoto

今回の研修では、異国の文化を自分の体で感じることで良かった。これからも英語がうまくなれるように頑張っていきたい。

千歳中学校 橋本 晃樹 Kouki Hashimoto

アメリカに行って英語への苦手意識がなくなり、英語が好きになった。また海外への関心も高まり本当にいい経験となった。海外体験で学んだことを今後の生活にしっかり生かしたい。

泊中学校 中村 虹奈都 Konatsu Nakamura

積極性と弾ける心を学んだ。アメリカ人は皆元気でいつも楽しそう。そんな彼らから弾けることが大切だと学んだ。これらを生かして、これからの学校生活を充実させていきたい。

泊中学校 村畑 武 Takeru Murahata



この海外体験学習で時間を守ることの大切さを学んだ。周りの人に迷惑をかけないように、5分前行動などを心がけて過ごしていきたい。

第一中学校 金浜 望海 Nozomi Kanahama

海外体験学習で視野を広げ、文化の違いを学んだり、英語や手を使ってたくさん会話をできた。今回学んだことをこれからの生活、将来に生かしていきたい。

第一中学校 中岫 京華 Kyouka Nakaguki

海外体験を通して、積極的にコミュニケーションをとることが大切だと感じた。アメリカで学んだことを今後の生活に生かしたい。

第二中学校 中村 咲穂 Saho Nakamura

今回の海外体験学習でアメリカに行く前は、日本から出たくないと思っていたが、行った後はすごくいい経験になるものだった。

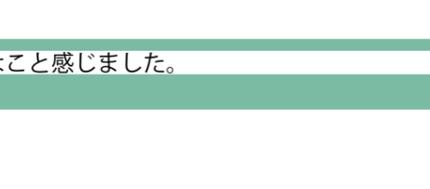
千歳中学校 田中 みなみ Minami Tanaka

今回の海外体験学習では、自分の英語に自信がついた。アメリカで身に付けた英語力を、勉強や今後の将来に役立てていきたい。

泊中学校 板垣 好乃花 Konoka Itagaki

アメリカでとても楽しい時間を過ごすことができた。海外体験で、コミュニケーションの大切さとアメリカとの文化の違いを学ぶことができた。

泊中学校 三角 素史 Motoshi Mikado



この海外体験で学んだことは、言葉は異なっても、ジェスチャーや英語で心を通わせる大切さ。

第一中学校 小笠原 圭祐 Keisuke Ogasawara

この体験で「コミュニケーションの大切さ」を学んだ。話せる、話せないではなく、話そうとする意欲、意思表示が大切。これからは英語への関心を高めていきたい。

第一中学校 高田 晴輝 Haruki Takada

ホームステイで最初に感じたのは言葉の壁。始めは英語が聞きとれず大変だったが、分かるワードを聞き取り、ジェスチャーを使って伝えるよう頑張った。

第二中学校 石久保 翔太 Syouta Ishikubo

アメリカで英語での会話力を身につけられた。ホームステイやユニバーサルスタジオ・観光などたくさん楽しい思い出ができた。

千歳中学校 岡部 慧 Kei Okabe

この海外体験学習でコミュニケーション力を学んだ。自分から伝えようとしなないと相手が理解してくれないので「積極的にコミュニケーションをとることが大切」だと思った。

泊中学校 阿部 美紅 Miku Abe

私は海外体験学習で積極性を学んだ。このことを今後の生活に生かし、何事も恐れずにいることに挑戦していきたい。

泊中学校 能登 欄世 Ranze Noto

▶▶▶ We fert such a thing...

わたしたち、海外体験でこんなこと感じました。

74人、26団体が受賞 平成24年度教育奨励賞・スポーツ賞授与式



松尾教育長から賞状を受け取る受賞者

平成24年度六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞の授与式が2月15日、中央公民館で行われました。

本年度は、教育奨励賞に23人、スポーツ賞に3人、優秀選手賞7人・2団体、スポーツ奨励賞40人・24団体、指導者賞に1人が選ばれ、松尾拓爾教育長から受賞者一人一人に賞状と記念品が手渡されました。

松尾教育長は表彰式で「文化活動では国際交流盛んな六ヶ所村は海外に発信する力に高い評価が、スポーツでは県民駅伝で全力疾走する選手や体育協会の皆さんの活躍に勇気、元気、感動をいただいた。これからも一生懸命精進し村民に夢と希望と勇気を与

えていただきたい」とあいさつしました。
受賞者を代表してスポーツ賞指導者賞を受賞した石川澄香さんが「受賞者としての誇りを胸に、これからも努力を怠ることなく村の文化とスポーツの推進、発展のために進み続けます」と謝辞を述べました。

〔受賞者は次のとおり 順不同・敬称略(所属は受賞時)〕

■教育奨励賞

- 玉川漱太(泊小) ▼轟もも(同)
- ▼三浦汐空(同) ▼浅野彩花(同) ▼下田睦恭(尾駮小)
- ▼畠山柊羽(同) ▼中嶋健(平沼小) ▼石久保凜(同) ▼高田柊(同) ▼三浦弘也(同)
- ▼中嶋祥(同) ▼古川憂珠季(倉内小) ▼石久保美空(同)
- ▼橋本祐里奈(同) ▼木村彰宏(千歳平小) ▼能登谷鞠菜(第一中) ▼橋本瑞希(第二中)
- ▼石川祐香(同) ▼佐々木真那(同) ▼石久保翔太(同)
- ▼相内常成(六ヶ所高) ▼米田彩貴(三本木農高) ▼能登じゅん(三沢商業高)

- スポーツ賞
- ◎スポーツ賞
- ▼上野悠貴(むつ工業高) ▼相内竜成(青森工業高) ▼上野頭(帝京安積高)
- ◎優秀選手賞
- 〔個人〕沼端優成(千歳平小) ▼小泉蓮(同) ▼赤石晃州(泊中) ▼上野将馬(同) ▼伊藤恋夢(同) ▼三浦健太(同) ▼中嶋宝(青森北高)
- 〔団体〕六ヶ所村体育協会野球部 ▼日本原燃野球部
- ◎スポーツ奨励賞
- 〔個人〕阿部正英(千歳平小) ▼沼端美希弥(同) ▼阿部光希(同) ▼小泉日菜(同) ▼谷地快斗(尾駮小) ▼大関駿寿(同) ▼瀬川史玖(泊小) ▼高橋葵羽(同) ▼高橋美月(同) ▼阿部華子(同) ▼種市翔太(泊中) ▼上野武蔵(同) ▼館花湧大(同) ▼板垣好乃花(同) ▼橋本真博(同) ▼小関一平(第一中) ▼中嶋講機(野辺地中) ▼橋本孝斗(野辺地西高) ▼石久保徹(同) ▼祐川晃(八戸工業高) ▼奥山順平(会社員) ▼須藤竜馬(同) ▼細越慶道(同) ▼三谷享(同) ▼小野寺理(同) ▼森田平(同) ▼佐々木翔子

- (同) ▼中嶋香央里(同) ▼加藤恵(同) ▼山下和子(主婦) ▼森上美鈴(同) ▼橋本博子(橋本家畜診療所) ▼浅沼恵美子(主婦) ▼大村貴光(会社員) ▼武田温(尾駮診療所) ▼尾ヶ瀬順(六ヶ所村役場) ▼北嶋卓史(会社員) ▼松野下節八(同) ▼米内山久生(小学校教諭) ▼佐々木沙絵子(六ヶ所村役場)
 - 〔団体〕泊スポーツ少年団 ▼千歳平スポーツ少年団 ▼六ヶ所村立泊中学校男子卓球部 ▼六ヶ所村立泊中学校陸上競技部 ▼六ヶ所体育協会サッカー部 ▼六ヶ所村体育協会女子バスケットボール ▼六ヶ所村県民駅伝チーム ▼六ヶ所村水泳男女チーム ▼六ヶ所村水泳男子チーム ▼六ヶ所村水泳女子チーム ▼陸友会男子リレーチーム
 - ◎指導者賞
 - ▼石川澄香(尾駮ひばりさわやかスポーツクラブスポーツ少年団)
- (受賞が重複する団体は一度だけ掲載)



スポーツ賞受賞者の皆さん



教育奨励賞受賞者の皆さん

六ヶ所の女性が世界へ発信 読書愛好会が英訳版選集を出版



英訳版の出版を喜ぶ読書愛好会の皆さん

六ヶ所村読書愛好会（二本柳晴子会長、会員13人）の『六ヶ所村から世界へ女性たちの発信』英訳版選集第1集出版記念会が1月25日、ろっかぼっかで開かれました。

平成7年に発足された同会は、翌年に会員からの寄稿文を集約した『六ヶ所村から世界へ女性たちの発信』の第1巻を出版。現在まで第11巻の発刊となりました。今回の英訳版には、一昨年の福島原発の事故を受けて自分たちにも何かできないかとの想いや読みたいという外国の方からの声があり、第11巻の中から寄稿者が選んだ12編を選集しています。

記念会では同会会員の石川とみえさんが「多くの方々のおかげで英訳版ができあがりました。このような出会いのおかげでこの会が17年も続いたと思っています」と感謝する二本柳会長のメッセージを読み上げました。

*同本は、村民図書館や中央公民館で閲覧できます。

村政発展への尽力認められ 高田竹五郎さんが「旭日双光章」受章



お祝いの花束を受け取る高田美奈子さん

元六ヶ所村村議会議員の高田竹五郎さんが11月3日、平成24年秋の叙勲において旭日双光章を受章されました。

今回の受章は、高田さんが村議会議員として昭和62年4月に当選して以来、6期24年の長きにわたり副議長などを歴任し、村行政の振興発展に尽力した功績が認められたものです。

文化交流プラザ「スワニー」で1月29日に開かれた祝賀会には、関係者など215人が集い受章を喜びました。式典で古川健治村長が「この度の受章は本人の誠実な人柄に加え、ご家族の皆さんの深い愛情や、奥さんの献身的な支えによるものと改めて心から拍手を送りたい」と祝辞を述べました。

妻の美奈子さんは「皆さまのおかげで、このような名誉ある章をいただくことができ、感謝いたします」と話していました。

温かい「心」寄せられる 泊中ボランティア部が社会福祉協議会へ寄贈



目録を受け取る山口会長と泊中生徒会執行部の皆さん

泊中学校（小山田晋弘校長、生徒112人）ボランティア部が1月31日、地域のビン回収で集めた約7万円を六ヶ所村社会福祉協議会（山口成明会長）へ寄贈しました。

泊中ボランティア部は、生徒会活動の一環で、地域に恩返しをしたいという目的で昨年度から発足されました。

今回の空きビン回収は、地域の人から空きビンを集めてほしいという要望があり、6月と11月の2回実施され、その収益金を地域に貢献しようと寄付にいたりしました。

赤石凌生徒会長が「村の福祉向上に役立ててください」と山口会長に目録を手渡し、山口会長は「社会に役立ててほしいと思う生徒たちの心が嬉しい。いただいた寄付金は歳末義援金として、高齢者や身体に障がいのある人への灯油券やもちなどを配るお金として使わせてもらいます」と嬉しそうに話していました。

人権擁護への貢献認められ 佐藤たねさんへ感謝状贈られる



感謝状を贈られた佐藤さん（中央右）

多年にわたり人権擁護委員として活動してきた佐藤たねさんに、法務大臣から感謝状が贈られ、1月21日村長室で伝達式が行われました。

平成9年12月1日から24年12月31日までの15年間、人権擁護員として地域住民の人権の擁護と人権思想の普及・向上に尽力した佐藤さんの功績が認められ、感謝状が贈られました。

伝達式では、若松久雄青森地方法務局十和田支局長が感謝状を贈呈し、古川健治村長が「長年村民のために尽力いただいたことに感謝します」と感謝を述べました。

佐藤さんは「これまで続けてこられたのは地域の皆さん、指導して下さった行政の方々、そして同じ人権擁護員の仲間のおかげだと思っています。人権擁護員として働かせていただいたことに感謝いたします」と受賞の喜びを話していました。

『芯のはいったやさしい人に』 閉校する平沼小と倉内小にこけし贈呈



児童たちを笑顔で見守る葛西さん（平沼小）

今年度で閉校する平沼小学校（鈴木浩校長、児童53人）と倉内小学校（木村文則校長、児童33人）に1月24日、平川市の葛西美喜男さんから手作りのこけしが贈られました。

元大工の葛西さんは、東日本大震災をきっかけに県内の閉校する学校に手作りこけしを贈っています。

当日は、葛西さんがそれぞれの学校を訪れ、学校に飾る約50個の大型こけし1体と児童全員に約20個のこけしをプレゼント。こけしには一本一本『芯のはいったやさしい人に』とメッセージがあり、児童たちに「木の芯は人の心と違い動かない。いじめのない学校に、芯の入った優しい人になってほしい」とあいさつしました。平沼小4年の橋本唯愛さんは「木の色がきれい。大切にします」と、倉内小6年の尾ヶ瀬竜汰くんは「上手にできていて、手作りなのがすごい」と話していました。

元気はつらつ、はじける笑顔 第19回六ヶ所村シャフルボード大会



楽しそうに競技をする参加者

村主催の第19回六ヶ所村シャフルボード大会が1月25日、大石総合体育館で行われ、村内各地から集結した老人クラブメンバーがスポーツで交流を深めました。

シャフルボードとは、5人1チームの対抗戦で行い、細長いコート上で、先端が二つに分かれたキューで丸いディスクを押しだし、「ダイアグラム」と呼ばれる得点盤上に到達させて得点を競うニュースポーツ（*）。

参加者は「2年ぶりの参加だけど、下手でもやってみると楽しい。冬はどうしても運動不足になるのでその解消にもなっている」と笑顔で話していました。【結果は次のとおり】第1位 中志老人クラブ（林春男監督）→第2位 室ノ久保同（沼尾與三郎監督）→第3位 倉内A同（田中傳藏監督）

*ニュースポーツとは…日本で20世紀後半以降に新しく考案・紹介されたスポーツ群。勝敗にこだわらずレクリエーションの一環として気軽に楽しむことを主とした身体運動のこと。

大学生の視点で活性化を スタディツアー報告会 in 六ヶ所開催



藤原助教④の話熱心に聴く参加者

平成 24 年度地域活性化促進事業スタディツアー報告会 In 六ヶ所が 2 月 7 日、文化交流プラザ「スワニー」で開かれ、企業関係者など約 30 人が参加しました。

この報告会は、東北大学生たち 8 人が平成 24 年 11 月中旬に来村した際、中高生との交流授業や企業見学で感じたことを報告してもらうことで、地域の活性化を目的に行われています。

報告会は東北大学藤原充啓助教が司会進行を務め、大学生たちが考えたことをテーマ別に発表。グループ別テーマの『六ヶ所村次世代エネルギーパークについて』では「実際に村に来てみると、自然豊かで観光スポットも多いため、エネルギーパークの見学コースと融合させ、宿泊施設を充実させることでさらなる集客を見込めるのでは」などと報告。学生たちの率直な意見に、参加者たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

初級優勝、中級準優勝果たす 第 14 回ジュニアロボットコンテスト開催



ロボコンに出場した選手たち

第 14 回青森県・げんねんジュニアロボットコンテストが 2 月 16 日、大石総合体育館で開催され、県内 14 地区の少年少女発明クラブおよび少年少女アイデアクラブに所属する小・中学生が、自作ロボットで白熱した戦いを繰り広げました。

同コンテストは、小・中学生に科学の楽しさを体験してもらうことで、科学技術への興味・関心をより高めたいと日本原燃株式会社が毎年開催しています。

競技は、初級『ロボコップ相撲・六ヶ所場所』、中級『ロボー 1 グランプリ・プラス』、上級『秘伝の書を奪え！』の 3 部門で、村からは 14 人が出場。自慢のロボットで相手を圧倒し、初級に出場した小笠原光基君（第一中学校）が個人戦で優勝、他町村との混成チームで行われる中級では、貝塚祥君（尾駈小学校）が十和田市・小泊の選手とともに準優勝を果たしました。

力いっぱい、綱を引け！ 第 18 回青森宝栄工業杯開催



力いっぱい綱を引く子どもたち

第 18 回青森宝栄工業杯六ヶ所村綱引大会が 2 月 17 日、大石総合体育館で行われ、出場した 18 チームが力を競い合いました。

リーグ戦形式で行われた試合では、それぞれが練習の成果を発揮し、熱い試合を見せていました。

主催した同社の砂川誠取締役工場長は「今後も綱引きの素晴らしさ、楽しさをより多くの関係者、関係団体などに P R し、さらに綱引き人口の拡大に努めたい」と話していました。

【試合結果は次のとおり】○一般男子一部（優勝）青森海山クラブ（橋本猛代表）○一般男子二部（優勝）六ヶ所村職員互助会 A（橋本晃光代表）○一般男女混合の部（優勝）平沼クラブ A（下田恵美子代表）○ジュニアの部（優勝）六ヶ所南スポーツ少年団 A（木村英昭代表）

無病息災祈願し感謝をする 泊地区で大厄の男女が合同厄払い



大幣でお祓いを受ける参加者

泊地区に古くから伝わる合同厄払いが 2 月 1 日、泊地区の神社で行われ、今年大厄にあたる数え年 42 歳の男性 17 人と、33 歳の女性 1 人が無病息災などを祈願しました。

泊の厄払いは、地区内の各神社を合同で祈願して歩くのが習わしです。諏訪神社では正午に開始され、神主の鈴木賀暢さんが祝詞を唱え、参加者は形代で五感を拭き無病息災などを祈願しました。泊神楽会が神楽を奉納した後、参加者は貴宝山神社へ向かいました。

代表で玉串奉奠を行った立崎喜代治さんは「無事 42 歳を迎えられたことを家族、親族、皆に感謝したい」と、神主の鈴木さんは「昔は結婚式が出来なかった人のための結婚披露宴代わりとして行われていました。周りの祝福を受け、あらためて感謝する。厄払いは人生の通過儀礼です」と話していました。

胸を張って決意を披露 千歳中で「立志式」行われる



それぞれの夢を掲げた生徒たち

千歳中学校（山崎秀樹校長、生徒 43 人）の立志式が 2 月 4 日、同校で行われ 2 年生 20 人が自分の夢を力強く発表しました。

同校の立志式は、キャリア教育の観点から「元服の儀」に習い、自分の夢を持つ、自分に足りないことを考える、親に感謝を伝えることの 3 つの目的を持って行っています。

生徒たちは、一人一人壇上で「消防士」や「教師」などの夢を記した色紙を掲げ、今後の取り組みを堂々と発表。その後、出席した保護者に「これからもよろしくお願いします」と色紙を手渡しました。受け取った保護者は握手を交わしたり、頭をなでたりして夢を応援していました。

土木関係の仕事を目指す四戸晶くんは「父の働く姿をみて決めました。部活を頑張ったり、積極的に父の仕事を手伝ったりして力をつけたい」と話していました。

いつか村に貢献できるように 六高で六ヶ所村民学講座行われる



古川村長④から生徒たちへ励ましの言葉が送られた

六ヶ所高校（柴垣博孝校長、生徒 177 人）の 3 年生 59 人を対象に 2 月 6 日、六ヶ所村民学講座が行われました。

この講座は、地域を大切に思う心を育み、将来社会や地域に貢献できるようにキャリア発達を促すために実施されました。

講座では、村企画調整課の川畑一課長補佐が教育や福祉、エネルギー産業などについて説明。続いて、古川健治村長が「それぞれの進路に進んでいく皆さんには、夢や希望を捨てずに頑張る、村や社会を担う立派な人材に育ってほしい」と生徒たちを激励しました。

附田千尋さんは「村には年配の人が多く思っていたが、出生率も高いと聞き、村内で働く若い人たちが六ヶ所を背負ってくれているんだと思った」と話していました。

マンスリーイベント 3月は「イタリア料理教室」 村在住外国人ライラさんにイタリアの家庭料理を教わりましょう

This month, we will hold an "Italian cooking class".
The teacher is Mrs. Laila from Italy. You can learn Italian home-style cooking. Please come and join us!

■ Date: 13th March, Wednesday 9:00 ~ 13:00
■ Place: Swany in Obuchi ■ Number Limit: 10people
■ Cost: Free
Please bring your apron. You can also bring your camera if you would like.

◇ For further information, please contact
(Phone) ☎ 0175 (73) 8575 (Email) rokkasho.lounge@gmail.com

簡単で
おいしいの
に本格的!
村在住
イタリア人のライラさん
と楽しくイタリア料理を
学びましょう!

■日時 3月13日(水) 午
前9時~午後1時
■場所 文化交流プラザ
「スワニー」



◆ For further information, please contact
(Phone) ☎ 0175 (73) 8575 (Email) rokkasho.lounge@gmail.com

①日本では、「いただき
ます」と言ってから皆が
一緒に食事をします。
韓国では一番年上の人
が食べ始めてから皆も食
べます。
②日本では主に木箸を使
い、食卓では横に箸を置
きます。韓国では木箸よ
りは金属製の箸を使い、
いつも箸とセットでス
プーンを使います。日本
とは反対に縦に並べ、ス

●定員 10人程度
●費用 材料費(千円程
度)
*参加希望者は事前に左
記へ申し込んでください
●国際教育研修センター
☎0175(73)8575

ホンさんと
ろっかしよ
ヤンヤン郡派遣職員が六ヶ所
村での暮らしを紹介します

こんにちは。襄陽郡か
らの派遣職員ホン・ミン
ギです。
今月は、日本と韓国の
食文化の違いを紹介しま
す。
①日本では、「いただき
ます」と言ってから皆が
一緒に食事をします。
韓国では一番年上の人
が食べ始めてから皆も食
べます。



プーンの右側に箸を置き
ます。
③韓国料理の特徴の一つ
は汁物が多いことです。
日本では汁物を飲むと
きは器を持ち、音をたて
ても大丈夫です。韓国で
は器を持たずにスプーン
で飲み、なるべく音をた
てないようにします。
④レストランなどで食事
をするときに、韓国は皆
で一緒に食べる文化だと
したら、日本はもっと個
人を大事にする文化だと
思います。韓国では一気
に大量のおかずが出て、
その中で自分が食べたい
ものを取って食べます。
日本では、最初から一人
分の量の料理を選んで注
文します。
また韓国では、ほとん
どの店でメインメニュー
以外のおかずを無料で提
供しているの、おかし
いおかずがあったら、迷
わずに「ト チュセヨ!」
と言ってみましょう。
「もつとください」とい
う意味です)

安ニョンハセヨ!
襄陽日和。
村派遣職員がヤンヤン郡
での暮らしを紹介します

高木です。
こちら襄陽郡では六ヶ
所村よりも雪が降らない
ためか雪解けも早く、春
の訪れを感じられます。
それと同時に、こちらに
派遣されて1年が経とう
としているんだなと実感
しています。
光陰矢のごとしと言
いますが、こちらで生活
してその言葉の意味がは
つきりと分かるほど、濃
密な1年間だったのでは
ないかと思えます。ここ
で生活をして、いろいろ
と体験してきましたが、
一番に感じるの「百聞
は一見にしかず」という
ことです。
今、テレビ番組や新聞、
インターネットや雑誌な
どでさまざまな国のこと
を知り、学ぶことができ
ます。私も韓国に派遣さ



韓国の平昌で行われたスペシャル
オリンピックの聖火リレー

れる前はそれらで勉強し
たつもりになって、生活
を始めました。
ですが、生活習慣やコ
ミュニケーション、コン
ピニでの買い物などの小
さなことまで、日本と違
うことや無いものなど、
苦労することが多々あり
ました。そして、日本で
調べたものが間違いただ
たり、勘違いして伝わっ
ていることも多いと知り
ました。
いろいろな媒体から情
報を収集することができ
る現代だからこそ、流れ
てくる情報を見るよりも、
実際に自分で体験するこ
との大切さ。当たり前で
すが、身をもって気付け
られました。

スピードの出し過ぎに注意しましょう 雪解けの時期、安全運転を心がけて

雪解けが始まり、春の訪れが感じられる頃になると、冬季間の渋滞も徐々に解消され、路面状況もよくなることから、ついスピードを出しがちになり、これが原因の交通事故の発生が懸念されます。

交通事故を起こすと、自分だけでなく家族や職場へも精神的・経済的負担を与えることになりま

雪解け時期の運転に十分注意を

○雪解けとともに、歩行者や自動車の通行が増加するなど交通事情が変化します。ドライバートとっては、危険性が高まる時期といえますので、このような時期こそ速度を控えることが大切です。

○日中は天候が良くても、朝・夕は気温が下がり、雪解け水が凍り、見た目には黒くぬれているように見える路面が、実はブラックアイス状態に



なっていることがあります。また、日中でも日の当たらない箇所や橋の上トンネルの出入り口付近などは路面が凍っていることがあります。

○スピードを出し過ぎると、視野が狭くなり危険の見落としや、危険への対応が遅くなり、思わぬ事故につながります。

本格的な春の到来までは、常に路面状況、気温に注意して、安全な速度で交通事故を起こさないようにしましょう。

■全座席のシートベルトの着用を

昨年の交通事故をみると、自動車乗車中の死者20人のうち、シートベルトを着用しないで亡くなった人が4人で、このうち2人は、着用していれば命が助かったと考えられます。

シートベルトを着用していなかったために、衝突の衝撃でハンドルやダッシュボード、フロントガラスなどにぶつかったり、さらには車外に放出され重大な被害を受けることがあります。

シートベルトは交通事故の際の被害軽減に大きな効果があります。

運転手は全員のシートベルト着用を確認してから発進しましょう。

冬季間の積雪や路面凍結による事故やけが防止のため、昨年12月1日から一部休止していた自動車二輪免許、大型特殊免許(農耕車のみ)およびけん引免許(農耕車のみ)の技能試験を25年4月1日(月)から再開します。

運転免許センター
技能試験再開のお知らせ

なお、天候により中止せざるを得ない場合もありますので、受験当日が悪天候の場合には、技能試験実施の有無を左記へ問い合わせてください。

●運転免許センター 試験教習所係
☎017(782)0081

警察では、過激派に対する事件捜査、アジト発見に向けたアパートローラーなどを継続的に推進しています。

「テロ、ゲリラ」事件は非公然活動家によって引き起こされています。昨年は「テロ、ゲリラ」事件の発生はありませんでしたが、非公然活動家は、一般市民を装い普通の生活をしながら過激派組織が偽名などを使って借りたアパートなどをアジトにして爆発物の製造

「変だな」と思うことがありましたら、最寄りの警察署、交番、駐在所までご連絡ください。

過激派による違法
事案の検挙と非公然アジトの摘発にご協力ください

なごの違法行為を今なお行っています。
非公然活動家の発見やアジト摘発による「テロ、ゲリラ」事件の未然防止と指名手配被疑者検挙のためには、皆さんのご理解とご協力が不可欠です。

毎月6日は、六ヶ所村民交通安全の日

①1月末の村の人身事故発生状況

平成 25 年			24 年			前年比		
1月中	累計		1月中	累計		発生	死者	傷者
発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者
2	0	5	2	0	5	0	0	0
						+2	0	+5

②1月末の村の物件事故発生状況

平成 25 年			24 年			前年比		
1月中	累計		1月中	累計		発生	死者	傷者
発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者
25			25			33		
								-8

あなたの心、大丈夫ですか 心の健康づくり講習会のご案内



皆さんは、心と体にいい生活をしていてますか。

仕事や家庭に忙しいと自分のことは後回しになりがちです。

そのような中でストレスが膨らみ、心身の不調をきたしてしまつたという経験はありませんか。

今回は、簡単にできる心の健康づくりについて皆さんと一緒に学んでいきます。

【日時】 3月17日(日) 午後1時～2時45分

【場所】 戸鎖公民館

【内容】 心の健康づくりと傾聴のポイント「うつ病を予防しましょう」

【講師】 元青森県保健師 上村昭子氏

運動事業を開催 一緒にフラダンス

冬期間の運動不足解消、健康づくりの一環として、運動事業を開催します。どんな



たでも参加できます。お友達と一緒にご参加ください。

【開催日】 3月2日、9日、16日(いずれも土)

【時間】 午後1時～2時30分

【場所】 文化交流プラザ「スワニー」

【内容】 フラダンス
【持ち物】 タオル、飲み物、フラ用スカート
※スカートがない人は貸し出します
*申し込みは、各日の前日まで受け付けます

インフルエンザ予防接種補助金の申請はお済みですか

インフルエンザ予防接種費用の助成は3月末で終了となります。払い戻し手続きが必要な医療機関で接種した場合の手続きは、4月10日までとなります。

健康づくりカレンダーの配布について



平成25年4月から26年3月までに開催される保健事業などが記載されたカレンダーを、4月に配布する予定です。

4月末になっても配布されない方は、各支所役場健康課窓口にありますので問い合わせください。

お忘れのないようお願いいたします。
※申請に必要なもの 領収書、接種済証、印鑑、通帳

◎3月1～7日はこども予防接種週間「予防接種は親から子どもへのプレゼント」

よい歯で歯ッピ

●今月の歯ッピエンゼルたち●

1月22日の3歳児健診で虫歯のなかった子どもたち



館 向日葵ちゃん



三戸 芽依ちゃん



赤石 毅英くん



川村 莉空くん



田村 涼華ちゃん

2月7日の3歳児健診で虫歯のなかった子どもたち



田中 楓我くん



藤谷 しずくちゃん



橋本 りんちゃん



高屋 奏良くん



小林 叶跡くん

お口 乾燥注意報!

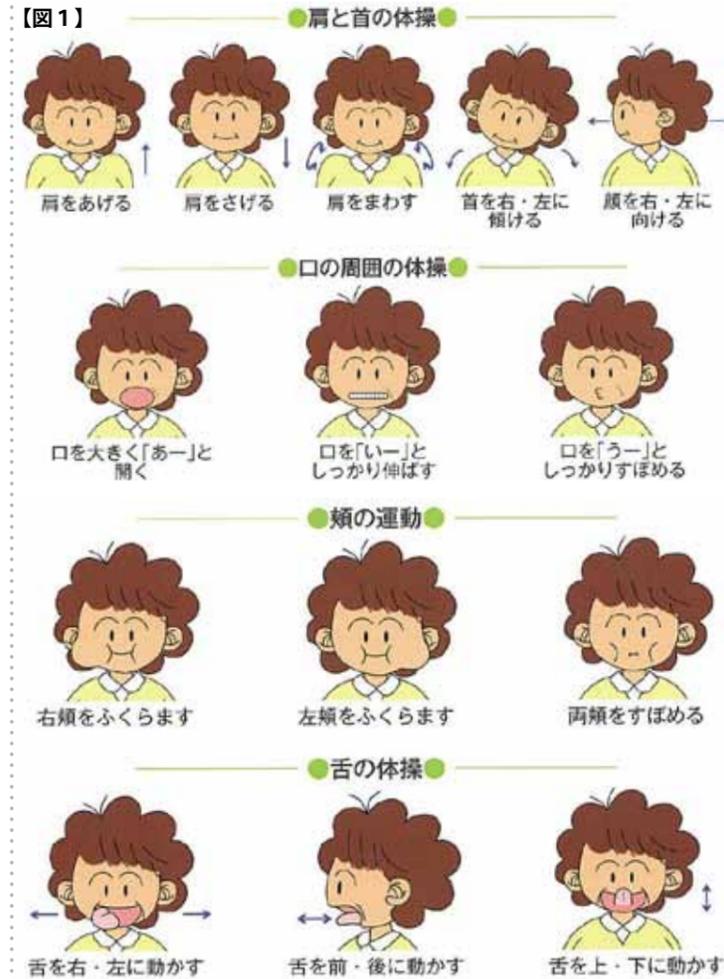
歯科衛生士 豊作良子
亀田静香

3月に入り春も近づいてまいりましたが、まだ暖房が手放せない六ヶ所。季節がら空気が乾燥しますが、お口が渴くと感じた人はいませんか? お口が渴いていると、いろいろなトラブルが発生しがちです。

【原因1】 口の中の問題
・あまり嘸まない(嘸めない)
・口で呼吸する
・鼻や胃からのチューブ栄養

【原因2】 全身的な影響
・病気の影響
・薬の影響
・体の水分量が少ない

◇改善ポイント
・お口の中や舌の表面を清掃する
・唾液腺マッサージ(図2参照)
・お口の体操(図1参照)を行う



保湿剤を使用する
・医師に薬の相談をする
・水分をとる(1日約1.2リットルが目安)
■唾液を増やす唾液腺マッサージ
健康な人の場合、1日に分泌される唾液の量は、1リットル弱。年をとると、唾液腺の機能が低下したり、血圧を下げる薬や尿の出をよくする薬などの影響で唾液が少なくなり、口が乾燥しやすくなります。

口が乾燥すると口臭がしたり、口の中の細菌が増えます。トラブルを防ぐためにも、図2のように顔を3カ所の唾液腺付近を口の外からマッサージすると、唾液がよくでるようになります。食事前にやってみましょう。自分ではできないような人は介護者がマッサージをしてあげましょう。



やってみよう!
唾液腺
マッサージ

村営学習塾が 変わります



平成25年度より村営学習塾「ヴィレッジアカデミー」の開催場所と実施時間が次のように変わります。対象者には募集の詳細を学校を通じて案内します。

① 小学校5・6年生および 中学校1・2年生について

地区ごとに、4月から実施します。

【北地区】

■対象 泊小・泊中

■場所 泊イベント広場商工会館

■曜日(火曜)

・小学校5・6年(国・算各50分) 午後4時～6時
・中学校1・2年(英・数各60分) 午後7時～9時

【中地区】

■対象 尾駸小・第一中

■場所 文化交流プラザ「スワン」

■曜日(水曜)

・小学校5・6年(国・算各50分) 午後4時～6時
・中学校1・2年(英・数各60分) 午後7時～9時

【南地区】

■対象 南小・千歳平小・第二中・千歳中

■場所 ふれあい笹原館

■曜日(火曜)

・小学校5・6年(国・算各50分) 午後6時～8時
・中学校1・2年(英・数各60分) 午後7時～9時
※送迎バスは運行しませんので、各地区とも保護者の責任の下で通塾させていただきます

② 中学校3年生について

上北郡中学校体育大会夏季大会終了後の6月下旬から実施します。
5月上旬に学校を通じて募集をします。

■対象 全中学校

■場所 文化交流プラザ「スワン」内

■曜日(土曜)

午前9時～正午(英・数各90分)、午後1時～4時(国・社・理 各60分)
※送迎バスは運行しませんので、保護者の責任の下で通塾させていただきます

■教育政策室

☎0175(72) 2111
(内線257)

地籍図(公図) 不交 付のお知らせ

地籍図(公図)を加除修正するため、平成25年3月1日☉から25日☉までの期間に交付ができません。

この期間に地籍図(公図)が必要な人は、ご不便をお掛けしますが、青森地方法務局十和田支局(☎0176(23)2424)で交付を受けられますようお願いいたします。

■国税務課 地籍係

☎0175(72) 2111
(内線122)

人権擁護委員は、 あなたのまちの相談 相手

法務大臣は、人権擁護委員に新任の野坂玲子氏を、平成25年1月1日付けで委嘱しました。

任期は3年です。皆さんが毎日の暮らしの中で、困り事や心配事がありましたら、法務局や人権擁護委員にご相談ください。また、親子、夫婦、相続、借地、名譽、信用、差

住所変更された人へ 自動車税について

自動車税の納税通知書は、原則として4月1日現在の運輸支局に登録されている住所(車検証に記載されている住所)にお送りしています。

引っ越しなどで住所が変わった場合は、運輸支局で住所の「変更登録」を忘れずにお願います(住民票を移しても、そのままでは運輸支局に登録されている車検証の住所は変わりません)。
3月中に住所の「変更登録」

録」ができない場合は、上北地域県民局県税部までご連絡いただくか、青森県庁ホームページにある「青森県電子申請・届出システム」により住所変更の届出を行ってください。

◎自動車税について

■自動車税の登録手続きについて
上北地域県民局 県税部 納税管理課
☎0176(22) 8111
(内線2115214)
FAX 0176(22) 8135
*青森県庁ホームページ
(http://www.pref.aomori.lg.jp/)

平成24年分確定申告 の納期限と振替日 について

平成24年分確定申告の納付期限と振替日は次のとおりです。

◎申告所得税
■納付期限 25年3月15日☉
■振替日 4月22日☉

◎個人事業者の消費税
■納付期限 4月1日☉
■振替日 4月24日☉

○振替納税を利用している人は振替日前日までに、預貯金残高の確認をお願いします。

○振替納税を利用していない人は納付書をご自分で記入の上、納付期限までにお近くの銀行・信用金庫または郵便局の窓口で納付をお願いします。

○納付期限までに納付されない場合は振替日に引き落としができなかった場合には、納付期限の翌日から完納の日までの延滞税を併せて納付する必要があります。詳しくは、左記までお問い合わせください。

■十和田税務署 管理運営

農業委員会だより

1月の農業委員会総会が1月22日、役場分庁舎3階大会議室にて開催され、下記案件が原案通り議決されました。

■議案第1号 農地法第5条の規定による農地転用許可申請について 4件 54,437㎡

※総会の傍聴・会議録の縦覧ができます。なお、農地法第3条許可申請についての記載例などは窓口にあります。

次回の総会は、平成25年3月19日☉に開催予定です

村税の電子申告のご案内

第一部門
☎0176(23) 3151
(内線212)
*音声案内で「2」を選択してください

村では、「一般社団法人 地方税電子化協議会」が運営する地方税ポータルシステム(eLTAX・エルタックス)を利用したインターネットによる電子申告などの受け付けを開始します。

◇eLTAX(エルタックス)とは?

全国の地方公共団体が共同で運営する地方税の総合窓口システムで、村税の手

続きについてインターネットを利用して電子的に行うシステムのことで、
※国税の電子申告eLTAX(イータックス)とは異なります

◇eLTAXのメリット
・自宅やオフィスなどからインターネットを利用して、申告などの手続きができます

・複数の地方公共団体への申告などの手続きをまとめて行うことができます
・無料のeLTAX専用ソフトウェア(PC・Mac)で申告書作成が簡単にできます

・eLTAXに対応した市販の税務会計ソフトウェアで作成したデータを利用できます

■受付開始日

農地を相続したら 届出を忘れずに!

平成21年12月15日に改正農地法が施行され、農地を相続した時は農業委員会へ届出が必要になりました。

○届出の期限 権利取得を知った日から約10カ月以内

○届出先 六ヶ所村農業委員会事務局(届出の用紙は農業委員会事務局窓口にて備え付けてあります)

耕作できない場合は、農業委員会から貸し借りなどのあっせんを受けることができます。届出をしない人、虚偽の届出をした人は、10万円以下の過料に処される場合がありますので、忘れずに届け出るようお願いいたします。

■農林水産課 佐々木
☎0175(72) 2111(内線327)

■利用できる手続き

税目	申告・申請・届出
法人村民税	法人村民税(確定・予定・中間・修正) 法人設立、設置届 法人異動届
個人住民税(特別徴収)	給与支払報告書(総括表含む) 給与支払報告書、特別徴収に係る給与所得者異動届出 給与特別徴収への切替申請 特別徴収義務者の所在地・名称変更届
固定資産税(償却資産)	償却資産申告

平成25年4月1日☉から
※利用の手続き、詳しい内容は

内容などについては、エルタックスホームページでご確認ください
*ホームページアドレス
(http://www.eltax.jp/) または、「エルタックス」で検索してください

◎エルタックスについて
■農林水産課 地方税電子化協議会
☎0570-081459
(全国一律市内通話料金)

◇受付時間 午前8時30分～午後9時(土日祝、年末年始除く)
◎申告内容について
■国税務課
☎0175(72) 2111

○法人村民税(内線122)
○個人村民税(特別徴収)(内線125)
○固定資産税(償却資産)(内線127)

牛のヨ一ネ病検査が 変わります

本県において肉用牛のヨ一ネ病発生が増加していることから、肉用牛の検査間隔が短縮されます。

ヨ一ネ病とは？

牛がヨ一ネ病に感染し慢性下痢、消瘦、乳量の低下などを引き起こす伝染性疾患です。

ワクチンや治療法はなく、本病と診断された牛は家畜伝染病予防法に基づき殺処分となります。

定期検査計画について

◇肉用牛
■25年度対象市町村 旧十和田市の一部、野辺地町、旧七戸町、旧上北町、六戸町、六ヶ所村
検査は、2年間隔で実施します。対象は12カ月齢以上の繁殖牛です(候補牛を含む)。



◇乳用牛
■対象年度
29年(六ヶ所村)
検査は、5年間隔で実施します。対象は12カ月齢以上の搾乳牛です(候補牛を含む)。

なお、検査は結核病、ブ

NTT東日本の電話帳を発行します

NTT東日本では、4月中に順次、新しい青森県版の電話帳を各ご家庭や事業所へお届けします。

現在お使いの電話帳は、お届けの際に回収します。回収した電話帳は、地球環境の保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。

なお、ご不在などで配達員に電話帳を渡せなかった場合、左記の「タウンページセンター」までご連絡いただければ、後日、改めて回収に伺います。

■フリーダイヤル

戸籍の窓

お誕生おめでとう

- ()内は保護者名
- 野田 龍成(秀泰) 泊
 - 太田 寛人(征志) 騏イクタウ
 - 高橋 真央(淳) 騏イクタウ
 - 橋 亮太(貴之) 泊
 - 館 彰真(誠) 騏イクタウ
 - 岩崎 奏朱紗(恵志) 平沼
 - 山田 智貴(聡仁) 騏イクタウ
 - 坂井 星也(秀司) 泊
 - 一戸 柚里(雅俊) 尾駿浜

ご結婚おめでとう

- 角谷 優次(野辺地町)
- 藤嶋 麻里(倉内)
- 高橋 涼平(尾駿)
- 富久尾千里(北海道)

お悔やみ申し上げます

- 白石 鉄見 77才(富ノ沢)
- 中村 ふで 85才(泊)
- 宮守亀太郎 81才(泊)
- 相内喜代美 85才(尾駿)
- 近藤 朝子 73才(尾駿浜)
- 上脇 正吉 87才(泊)
- 鳥谷部 巧 35才(三沢市)
- 下田 京子 94才(出戸)
- 田中 末次 88才(泊)
- 松村 ハナ 85才(泊)
- 高梨 やゑ 87才(泊)

1月届け出分。届け出時に、本誌への掲載を希望した人だけ載せています。

☎ 0175(72)2111 (内線117)

六ヶ所村の人口

区分	人口	前月比
男	5,884	-14
女	5,187	-12
計	11,071	-26
世帯数	4,615	-3

ルセラ病検査と併せて実施します。

■国民年金相談会を実施します

国民年金は、老後やもしものときにあなたの大きな支えとなります。

相談会では公的年金の記録、請求に関する事、保険料の納付や免除などの相談を受け付けます。ぜひ、お気軽にお越しください。

●実施日 25年3月7日(土)

●場所・時間
○泊地区ふれあいセンター 午前10時～正午
○千歳平地区公民館 午後2時～4時

■持参するもの
・身分証明書
・基礎年金番号の分かるもの
・印鑑

国民年金相談会を実施します

■受検申込受付期間など

①インターネット申し込み(原則)
・25年4月1日(月) 午前9時～4月11日(土)まで(受信有効)

・人事院のインターネット申込専用アドレス(<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.htm>)から申し込みを行う

②郵送・持参申し込み

■申込先 仙台国税局

■申込期限 平成25年4月1日(月)～2日(火) 午前9時～午後5時

※郵送の場合は、通信日付印有効

■仙台国税局人事第二課試験係

☎ 022(263) 1111 (内線3236)

※資料の請求は、最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局まで

平成25年度 国家公務員「国税専門官採用試験」(大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署などにおいて、調査・徴収・検査や指導などを行う税のスペシャリストです。

■第一次試験日
平成25年6月9日(日)

■受験資格

①昭和58年4月2日から平成4年4月1日生まれの人
②平成4年4月2日以降生まれの人で次に掲げるもの
(1)大学を卒業した人および平成26年3月までに大学を卒業する見込みの人
(2)人事院が(1)に掲げる人同等の資格があると認める人

ロックTVから放送休止のお知らせ

ロックTVでは、放送番組の拡充を図ることを目的に、自主放送機器の設置工事を実施するため、当放送を左記の期間休止することになりました。

ロックTVを日頃よりご覧になられている皆さまには、多大なご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願ひします。

なお、設置工事完了後に通常放送を行います。

■休止期間(予定) 平成3月13日(土)～3月23日(土)

■情報政策課

☎ 0175(72) 2111 (内線155)

平成25年度自衛官募集のご案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	試験場所(予定)
予備自衛官補(一般)	18歳以上34歳未満の人(25年7月1日現在)	1月9日(水)～4月3日(水)	4月12日(金)～15日(月)のうちいずれか1日	青森駐屯地 八戸駐屯地
予備自衛官補(技術)	18歳以上で国家資格などを有する人(25年7月1日現在) *詳細は下記まで問い合わせてください			青森駐屯地
幹部候補生(一般・飛行・音楽)	22歳以上26歳未満の人 <修士課程修了者は28歳>(26年4月1日現在)	2月1日(金)～4月26日(金)	<1次試験> 5月11日(土):筆記試験、5月12日(日):筆記式操縦適性検査(飛行要員のみ)	青森県第2合同庁舎 八戸工業大学

詳細については、下記まで問い合わせてください。

〒033-0037 三沢市松園町三丁目6-16 中野プラザビル2F (ユニバース隣)
自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所
☎・FAX 0176(53)1346 (平日08:45～17:30)
e-mail: aomori.pco.misawa@rct.gsd.f.mod.go.jp

公立野辺地病院看護師・薬剤師・理学療法士募集

平成25年度採用する公立野辺地病院看護師・薬剤師・理学療法士の採用試験を行いますので、受験を希望する人は左記まで申し込んでください。ただし、6カ月間は臨時採用となります。

■職種(採用予定人員)
・看護師(5人)
・薬剤師(1人)
・理学療法士(1人)

■受験資格 資格を有する人および平成25年4月30日までに資格取得見込みの人

■試験方法 小論文・面接

■試験日 詳しくは応募者全員に文書で通知します

■応募方法など
(1)左記の書類を公立野辺地病院総務企画グループまで、郵送または持参してください。

①自筆履歴書(上半身脱帽写真添付・市販用紙可)1通
②免許証の写し、成績証明書・卒業証明書または卒業見込証明書、健康診断書(官公立医療機関のもの)各1通

(2)採用試験 随時

■応募・問い合わせ先
北部上北広域事務組合 公立野辺地病院 事務局
(〒039-3141 青森県上北郡野辺地町宇鳴沢9-12)
☎ 0175(64) 3211 (内線512)

時間	放送番組
6時00	①広報3月、テレビ電話、③写真
6時30	②まだ新米カメラマン
6時45	①広報3月、テレビ電話、③写真
7時15	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報
8時00	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報
9時00	①広報3月、テレビ電話、③写真
10時00	②まだ新米カメラマン
10時30	④ア・ラ・カルト ①ろっかしょ味めぐり
10時45	②まだ新米カメラマン
11時15	④ア・ラ・カルト ②もらってうれしいお土産
11時30	④ア・ラ・カルト ②もらってうれしいお土産
12時00	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報
13時00	①広報3月、テレビ電話、③写真
13時30	②まだ新米カメラマン
13時45	④ア・ラ・カルト ⑤戸鎖新そばまつり
14時15	②まだ新米カメラマン
14時30	①広報3月、テレビ電話、③写真
15時00	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報
16時00	①広報3月、テレビ電話、③写真
16時30	②まだ新米カメラマン
16時45	④ア・ラ・カルト ③雑草魂～六高野球部～
17時15	②まだ新米カメラマン
17時30	①広報3月、テレビ電話、③写真
18時00	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報
19時00	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報
20時00	①広報3月、テレビ電話、③写真
20時30	②まだ新米カメラマン
20時45	④ア・ラ・カルト ④泊例大祭
21時15	②まだ新米カメラマン
21時30	①広報3月、テレビ電話、③写真
22時00	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報
23時00	①広報3月、テレビ電話、③写真
23時30	②まだ新米カメラマン
23時45	①広報3月、テレビ電話、③写真
0時15	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報
6時	ロックTVからのお知らせ・⑥モニタリング情報

地上デジタル放送11ch「ロックTV」、3月は以下の番組を放送します。

ぜひ、ご覧ください。

*番組表はデジタル放送の番組表（EPG）でも見ることができます

■番組内容

①広報ろっかしょ 3月

各種情報、戸籍の窓、村のスケジュール（行事予定）、ごみの収集日程などを文字放送でお知らせします。

②まだ新米カメラマンどこへ行く!!

担当2年目になっても「まだ新米カメラマン」が取材・編集した、村のトピックス（話題）をお届けします。

35thは、①平成24年度六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞授与式（2月15日収録）、②第14回青森県げんねんジュニアロボットコンテスト（2月16日収録）、③第18回青森宝栄工業杯六ヶ所村綱引大会（2月17日収録）、④第10回新山権現保存会民俗芸能発表会（2月24日収録）を放送します。

※番組では、一部内容を変更して放送する場合があります

③写真で巡るろっかしょ

広報ろっかしょの取材で撮った写真をお送りします。あなたの笑顔が映るかも!

④ア・ラ・カルト BOX

下記の番組の中から1番組（30分）ずつ放送します。

- ①もらってうれしい六ヶ所のお土産
- ②ろっかしょ味めぐり～晩秋の郷土料理～
- ③雑草魂～六ヶ所高校野球部の夏～
- ④泊例大祭～六ヶ所高校2年 新堂翼が見た伝統～
- ⑤戸鎖新そばまつり～昔の風景をもとめて～

⑤青森県環境放射線モニタリング

空間放射線量率などをリアルタイムで表示します。

図情報政策課 ☎ 0175 (72) 2111 (内線 155)

3月 村のスケジュール

日・曜	行事名	時間	場所
1 金			
2 土	フラダンス	13:00～14:30	スワニー
3 日			
4 月	スワニー・郷土館・図書館休館日		
5 火	7カ月児健診	受付 9:45～10:00	保健相談センター
	1歳6カ月児健診	受付 12:30～12:45	保健相談センター
6 水			
7 木			
8 金	カンガルー教室〈抱っこ法〉	9:30～11:30	保健相談センター
	ピヨママ広場	13:00～15:00	保健相談センター
9 土	フラダンス	13:00～14:30	スワニー
10 日			
11 月	スワニー・郷土館・図書館休館日		
12 火	1歳児健診	受付 9:45～10:00	保健相談センター
	4カ月児健診	受付 12:45～13:00	保健相談センター
13 水			
14 木			
15 金	カンガルー教室	9:30～11:30	保健相談センター
	ピヨママ広場	13:00～15:00	保健相談センター
16 土	フラダンス	13:00～14:30	スワニー
17 日			
18 月	スワニー・郷土館・図書館休館日		
19 火	乳幼児相談	受付 9:45～10:00	保健相談センター
	2歳児歯科健診	受付 12:30～12:45	保健相談センター
20 水			
21 木			
22 金	カンガルー教室	9:30～11:30	保健相談センター
	ピヨママ広場	13:00～15:00	保健相談センター
23 土			
24 日			
25 月	スワニー・郷土館・図書館休館日		
	5歳児発達相談	受付 13:15～13:30	保健相談センター
26 火	ワッ歯ッ歯ッ!むし歯0教室	受付 10:30～10:45	保健相談センター
27 水			
	春のおはなし会〈0歳～小学生向け〉	10:30～11:30	図書館
28 木	カンガルー教室〈親子ピクス〉	9:30～11:30	保健相談センター
	ピヨママ広場〈ベビーマッサージ〉	13:00～15:00	保健相談センター
29 金			
30 土			
31 日			

編集後記 今月も最後まで読んでいただきありがとうございました。

青森宝栄工業杯六ヶ所村綱引大会に取材兼選手として参加してきました。初練習では約2時間で身体の節々が痛くなり、日頃の運動不足を文字どおり痛感。気合だけは十分で挑んだ大会では、綱を引く選手たちの真剣な表情、グイグイ引っ張られ負けても生まれる笑顔。応援する皆も楽しそうスポーツっていいなあと撮影しながら私も笑顔になりました。翌日は全身筋肉痛で起き上がれず、春に向けて少しずつ運動しようと思いました(能登) ●六ヶ所はまだまだ厳しい寒さが続いています。2月初旬、ワカサギ釣りの取材で小川原湖へ行きました。毎年この時期は、小川原湖や内沼はワカサギ釣りの釣り人で賑わい、六ヶ所村の冬の風物詩になっています。しかし、取材当日は強風で雪が顔をたたきつけるほどの悪天候。初の氷上の湖を歩く感動よりも、前の人について歩くことに必死でした。過酷な取材でしたが、いい経験になりました(須藤)

六ヶ所村民図書館新刊案内

☎ 0175 (72) 3405

http://www.rokkasho-tosho.jp/

図書館からのおすすめ本を紹介します。新刊は下記のほか、毎週入庫しています。



阿川佐和子の世界一受けたい授業

阿川 佐和子 著

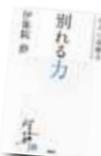
人と付き合う上で欠かしてはならぬアドバースを示した河合隼雄、オーケストラ団員をまとめる技を披露した小澤征爾…。12人の“師匠”との対談、阿川弘之・村上龍との鼎談を収録。『週刊文春』連載などを書籍化。



日本の選択

池上 彰 著

消費税増税、賛成か反対か。領土問題における日本の外交は、強硬か穏便か。教育委員会制度は存続か廃止か…。日本が決断を急ぐべき10の課題を厳選して、池上彰がわかりやすく解説する。



大人の流儀3 別れる力

伊集院 静著

出逢えば別れは必ずやってくる。それでも出逢ったことが生きてきた証しであるならば、別れることも生きてきた証しなのだろう…。日々の思いをつづったエッセイ集、第3弾。『週刊現代』連載を抜粋・修正して単行本化。



けさくしゃ

畠中 恵著

版元の山青堂が戯作者としてスカウトしたのは旗本のお殿様・高屋彦四郎だった。お江戸のベストセラー作家、柳亭種彦となったイケメン旗本が戯作仕立てで謎をたく時代ミステリー。『週刊新潮』連載を単行本化。

伝えたい、六ヶ所の風景。 赤く霞む、春の兆し

まだ春遠い谷地、牡丹雪が舞い、枯れ穂が地吹雪に煙る。
一時、雲間から射す太陽の日差しが、
春の訪れを心待つ木々たちを、暖かく包み込む。
眠っていた芽が動き出し、谷地林が赤く霞んだペールを纏う。



1

1_ 村内の谷地（湿地）や沿道によくみられるオオバヤシャブシやハンノキは、いち早く春を感じて固い冬芽を芽吹かせる。枝先の芽が春を感じて色づく、林全体が赤茶色に霞む 2_ 砂防緑化植物として導入されたオオバヤシャブシは、国道338号沿いに防風林を作っている。春先、沿道がほんのり赤く色づく、春がすぐそこに来ていることを感じる 3_ 村のいたるところに林を作っているオオバヤシャブシ。4月、房状の花が咲くと、その花の香りで村全体が香る（4月21日撮影）（山上睦さん〈（公財）環境科学技術研究所〉）



2



3